

クローズアップ



東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠

金 井 健 司

(Kenji Kanai)

日本オーチス・エレベータ株式会社
東日本支社 新設営業部

建 物 外 観

1. はじめに

2022年12月に新たな会員制リゾートホテル「東急ハーヴェストクラブ VIALA 鬼怒川溪翠 (けいすい)」が誕生しました。

「よりお部屋でおくつろぎいただけるように」というコンセプトで展開している VIALA シリーズ第6弾となる本施設は、都心から約2時間でアクセス可能な鬼怒川、日光エリアに位置しています。東武ワールドスクウェア駅徒歩3分という駅前好立地と、雄大な鬼怒川溪谷の自然を間近に感じられる抜群のロケーションを誇ります。

建物は周囲の自然と溶け込むことをコンセプトとして設計されており、自然の中に抱 (いだ) かれるように感じられる空間を演出しています。

訪れるたびに新鮮な感動に出会え、永く愛されるホテルであり、「過ごし方」×「働き方」×「リゾート」という新たな価値観を創造しています。

2. 建物概要

所 在 地：栃木県日光市鬼怒川温泉大原字中妻334番1

建 築 主：東急不動産株式会社

設 計 監 理：株式会社 東急設計コンサルタント

施 工：三井住友建設株式会社

建 築 用 途：ホテル

敷 地 面 積：12,718.96㎡

建 築 面 積：2,982.31㎡

延 床 面 積：9,900.12㎡

構 造：RC 造（一部、S 造）

階 床 数：地下1階、地上6階

工 期：2021年3月～2022年9月

竣 工：2022年9月

開 業 日：2022年12月9日

3. 昇降機設備

本建物には計5台のエレベーターが設置されています。エレベーターは、館内すべての階間移動ができるように配置され、バリアフリーに配慮しています。

お客様用エレベーター3台は、ロビー階のエレベーターホールがブラックカラスステンレス製パイプレーション仕上になっており、自然に溶け込むダークブラウン基調の館内の雰囲気 matches しています。

かご内は、エレベーターホールと同じくブラックカラスステンレスと、ダークブラウンのインダストリアルな質感を持つヴィンテージファブリック調化粧シートを採用し、天井のダウンライトとR形状のコーナー部に配置された縦に光るライン照明により、上品で落ち着いた雰囲気を演出しています。

また、かご操作盤上部のインジケーターは大きな液晶ディスプレイを採用しました。エレベーター情報だけでなく、ニュースや宿泊されるお客様のニーズに合った様々なコンテンツを配信する映像システムにより、快適なサービスを提供するとともに、ホテルのブランドイメージ向上に貢献しています。

クローズアップ



© Nippon Otis Elevator Company.

お客様用エレベーター ロビー階エレベーターホール



© Nippon Otis Elevator Company.

お客様用エレベーター かご内



© Nippon Otis Elevator Company.

お客様用エレベーター かご内



© Nippon Otis Elevator Company.

かご操作盤上部 液晶ディスプレイ

エレベーター仕様 (計 5 台)

バンク	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考
お客様用	1、2	乗用	インバーター	群乗合全自動方式	1000	15	60	2	6 (1~6)	オーチス	1号機：車いす仕様
お客様用	3	〃	〃	乗合全自動方式	1000	15	60	1	4 (1、2、4、5)		
従業員用	4	人荷用	〃	〃	1300	20	60	1	6 (1~6)		
従業員用	5	乗用	〃	〃	850	13	45	1	3 (正面:1、2、背面:2)		2方向出入口